

平成28年6月定例市議会

提 案 説 明 要 旨

総 社 市

それでは、今議会に提案しております議案のうち、先ほど御審議いただきました先議以外の議案の主なものについて御説明申し上げます。

報告第3号及び第4号につきましては、繰越明許費に係るもので、平成27年度総社市一般会計予算、平成27年度総社市総社駅南地区土地区画整理事業費特別会計予算のうち、それぞれの事業について、平成27年度に繰越明許費を設定し、平成28年度に繰り越したものであります。

次に、議案第56号 総社市新生活交通の運行に関する条例の一部改正につきましては、総社市新生活交通の運行について、現状を踏まえた対応を図るため、関係条文の整備を行おうとするものでございます。

次に、議案第57号 総社市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正につきましては、保育士配置要件の弾力化のため、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、関係条文の整備を行おうとするものでございます。

次に、議案第59号 平成28年度総社市一般会計補正予

算（第3号）について御説明申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ2,900万円を増額しようとするものでございまして、主なものは、生涯現役社会の実現に向けた高齢者雇用のためのワンストップ窓口の設置等に係る経費や、1歳から4歳未満児のB型肝炎予防接種費用の助成に係る経費など、いずれも、年度中途における事業推進のため必要となった経費を計上するもののほか、当初予算に計上していた事業のうち、地方創生加速化事業として先の2月議会におきまして補正措置したものの減額などでございます。

終わりに、平成27年度の決算見込みについて、御説明申し上げます。昨年度におきましても、歳入面では、新たな財源の確保に向けて、ふるさと納税の拡充に取り組むとともに、歳出削減を図るなど、継続的に歳入・歳出の両面にわたって財政健全化に努めてきたところでございます。

平成27年度決算におきましては、一般会計の実質収支が7億4,800万円程度の黒字、特別会計を合わせまして9億8,500万円程度の黒字となる見込みでございます。

また、財政調整基金等からの繰入れを回避できたことなどから、主要5基金の残高は、決算ベースで約64億円となる見込みでございます。

しかしながら、近年は社会保障関係経費や必要な社会基盤整備のための起債借入が増加し、新たな負担となりつつあることから、引き続き財政健全化に強力に取り組んでまいりたいと考えておりますので、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

今議会に提案しております議案は、先議1件を除きまして、

報告に関するもの	2件
----------	----

条例の一部改正に関するもの	4件
---------------	----

平成28年度補正予算に関するもの	1件
------------------	----

計	7件でございます。
---	-----------

引き続きまして、担当職員から説明を申し上げますので、いずれの議案につきましても、十分御審議をいただき、適切な御議決を賜りますようお願い申し上げます。提案説明とさせていただきます。